

平成31年度 始業式式辞 (H31/4/8)

新しく2年生に、3年生に、4年生に、5年生に、そして、最上級生にと、「進級おめでとうございます。」今のみなさんの気持ちは、春という季節のように、新しい気持ちで、何かワクワク ドキドキしているのではないかと思います。今日は新しい学年のスタートの日ですから ここにいる 新しく進級した299名の皆さんに2つのことをお話させていただきます。1つ目は、新学期、新しい学年のはじまりですから新しい気持ちでスタートして欲しいということです。「何か良いことがおこりそうだとか、何か楽しいことがあるぞ」ということを思っている今の新鮮な気持ちを忘れず、心弾んで元気にスタートしましょう。2つめは、今日までの4年間、因島南小学校の先生方やみんなで築きあげてきた、

「因島南小4つのきまり」

- ①朝の百点をがんばります ②無言行動をします
- ③体をとめて話を聞きます ④自分の靴やシューズ、トイレのスリッパなどはきものをそろえます

「南の5星(いつつぼし)」

- ①返事は「はいっ」と言います ②相手の目を見て話を聞きます
- ③伝わる声で話します ④学習用具をそろえます
- ⑤文字は濃く丁寧に書きます

を今年も一生懸命に頑張ってください。そして明日入学する43名の一年生にもしっかりと、お手本を示してあげられるお兄さん、お姉さんを目指しましょう。これらのことは、皆さん一人ひとりが、自分の良さを発揮して輝くために、とても大切な事です。

さて、明日の1年生を迎えれば 因島南小は342名になります。みなさんはそれぞれ、大切な大切な因島南小学校の児童達です。ここにいる先生方もしっかりと皆さんを応援します。それぞれの学級で、この1年間の勉強や友達との関わりを通して、自分を磨きながら宝石のように輝いてください。みなさんがどんな人に成長できたか、1年の終わりを、成長を楽しみにしております。

最後に「万葉集」という、日本で一番古い歌集の中から一つご紹介いたします。

「初春の令月にして 気淑く 風和ぎ 梅は鏡前の粉を披き 蘭は 珮後の香を 香らす」

この歌の意味は、「みなさん 一人ひとりが 自分の未来に 夢を持ち その夢にむかって それぞれの素敵な花を大きく咲かせてくださいね。そうした日本でありたいですね」という意味だそうです。そしてこの歌の中の漢字を2文字使って、来月5月1日には、「平成」に代わって「令和」という新しい元号に代わります。

このように、2019年度は、「令和元年」という新しい時代を迎えます。気持ちも新たに素敵な1年にしていきたいと思います。

児童342名 職員34名でスタートしました。

校長あいさつ(本校のホームページ掲載文より)

平成31年度(2019年度)を迎え、また新たな体制で創立5年目を迎える因島南小学校の教育がスタートしました。この教育の営みを確実に次年度へ、10年後へ、100年後へと絶える事無くつないでいく責任の重さを考えると、身震いせずにはおれません。しかしそれは緊張や不安や戸惑いでは無く、342名の子ども達と教職員がこれから睦んでいく教育の始まりに対する期待と決意と誇りであります。どんな天変地異があってもこの子たちの命は守られねばなりません。笑顔で家を飛び出し、笑顔で学校での出来事を語ってもらわねばなりません。学力を向上させ 体力をつけ 夢を語り 志を抱かせねばなりません。目の前にいる子ども達は、因島の希望であり、宝でもあります。

めざす児童像・学校像・教職員像・組織像・授業像を拠り所としながら、学校教育目標に掲げる子ども達を育成してまいります。その為に、授業力を高め、指導力を高め、組織力を高め、保護者や地域と連携していかねばなりません。日々の教育の営みの過程が「地域に信頼され、期待に応える学校文化の創造」であるならば、日々の教育の営みの結果は、「学んで良かった因島南小 出えて良かった先生」になるはずで。そのことこそが 保護者、地域の願いであり、我々のめざす崇高な到達点であると考えています。時代は、新学習指導要領全面実施を迎え、また働き方改革(業務改善)の中にあります。本年度は学校の果たす役割や教育の分担につきましても、保護者、地域の方々や専門機関等とも連携しながら進めてまいりたいと思います。

新たな歴史をスタートさせた5年目の学び舎の中で、新たな歴史づくりの麗花を開かせ、こうして本校の教育は受け継がれていくのだとしみじみと思っています。

平成31年度もどうぞよろしくお願い致します。



柔らかな春の日差しがふりそそぐ校長室にて
校長 宇根本久志

◆新しい43名の新1年生を迎え、新たな新年度がスタートしました。「ご入学おめでとうございます」ご家族の皆様にとりましても、また地域にとりましても喜ばしいことだと思っております。64名の卒業生が巣立ち少し寂しい二週間を過ごしてきましたが、学校にはまた、子供達が帰ってきてくれました。校舎もこの日を待っていたとばかりにスタートを祝ってくれているようです。日曜日夜半の大雨にも負けず↓



因島南っ子

月曜日には満開の桜が子供達を迎えてくれました。児童職員共々に期待に胸を膨らませ、笑顔で元気に、そして新しい8名の職員を加え、因島南小5年目の始動です。◆7日の日曜日に旧土生小体育館で開催された「新体操クラブ共演会」には多くの子供達の頑張っている姿に触れる事ができました。同じ日に本校グラウンドでは、少年野球の選手達が日頃の練習の成果を発揮しようとして一生懸命に大きな声を出し試合をしていました。同じく空手やサッカーやジュニアバレー、剣道にフリースケート、水軍太鼓など健全育成に向けた社会教育の場で大きく育つ因島南小の子供達です。お世話下さる関係者の皆様方には頭が下がります。また各公民館主催の様々な教室でも本校の子供達が多くの事を経験し、学ばせて頂いています。思い出もたくさん作っています。子育ては家庭が主ではありませんが、その中に地域や学校も手をのぎながら、どうぞよろしくお願致します。◆本校では1年早く新学習指導要領の全面実施をしています。4年生以上は中学校と同じ授業時数となります。新たな日課表でスタートしています。

縦書き文ですが読みやすいように一部、算用数字にしています。

ご入学おめでとうございます